

「おどる」に属する施策の事前評価・意見

基本政策：まちがおどる

No.	施策名	評価	意見
7-1	都市ブランドの創出	B	各重点事業は概ね順調に推移しているものの、成果指標が前回値より悪化し、特に住民満足度が悪化していることから、評価をBとした。重点事業の設定自体に問題がなかったか点検が必要ではないかと思われる。
		B	成果指標が上昇していないため、評価をBとした。ふるさと納税の返礼品の充実が徳島市の魅力を高め、認知度をあげていく際に重要な役割を果たすと考える。今後も事業を継続して寄附・地域の魅力を高めていってもらいたい。
		C	ほとんどの成果指標が前回値から悪化しているほか、事業の成果と今後の方向性とのつながりが分かりにくい。成果指標及び、重点項目の関連性など再度検討が必要。
7-2	計画的な都市づくりの推進	B	計画の策定はゴールではなく、そこからスタートであるため、策定段階で評価をするのは難しい。目指すまちの姿と現状が大きく乖離しているように見える上、計画策定から時間が経つごとに状況は変化していくため、スピード感を早める必要がある。
		B	各重点事業は概ね順調に推移しているものの、成果指標が設定時や前回値より悪化しているため、評価をBとした。重点事業の設定自体に問題がなかったか点検が必要ではないかと思われる。
		B	重点事業の目標は達成できているが、成果指標が全体的に下降しているため評価をBとした。「地域公共交通の活性化」において提供が開始された「とくしまバスNavi いまドコなん」は公共交通機関を利用する立場としては大変便利であるので、今後もサービスの充実を図ってほしい。
7-3	観光・交流の促進	A	各重点事業の目標を軒並み達成するとともに、成果指標も概ね上昇しているため、評価をAとした。特に、「阿波おどり会館の魅力向上」事業の阿波踊りの午前中開催は、利用者視点に立った良い施策と思われる。引き続き他の事業においても、利用者視点に立った施策が望まれる。
		A	各重点事業が順調に進んでおり、成果指標も達成しているため、評価をAとした。訪日外国人旅行者を誘致する事業は取組内容が素晴らしく、成果も出ているため、今後も引き続き事業の充実に努めてほしい。
		B	前年実績値と本年計画値との間にずれが生じているので、目標値達成できているところは上方修正をして欲しい。また、他県と比較してみるなど、目標値が適切か再度検討した方が良い。DMOについては、立ち上がった段階であり、着地型の旅行商品を作るなど、具体的な動きに期待している。

基本政策：まちがおどる

No.	施策名	評価	意見
7-4	文化財の保存と活用	B	計画の策定や基本設計の策定など事業を進めているようだが、実際に見えるものではないので伝わっていない。その結果が成果指標に表れており、前回値と比べて現状値が悪化している。事業の過程を発信するなど、対策をした方がいいのではないか。
		B	各重点事業は概ね順調に推移しているものの、成果指標が前回値より悪化しているため、評価をBとした。 特に、PRが不足しており、目に見える成果が感じられません。
		B	重点事業の目標は達成できているが、成果指標は上昇していないため、評価をBとした。 地域の史跡を発掘、整備することにより、唯一無二の地域の歴史が明らかになり、地域の人々が地域に愛着を持つ機会となるため、今後も事業の充実に努めてほしい。
7-5	やさしい都市空間の整備	A	各重点事業は概ね順調に推移しているとともに、成果指標も概ね上昇しているため、評価をAとした。
		B	とくしま動物園のリニューアルではクラウドファンディングを活用するなど、市民が自分事としてかかわる機会ができ良かったと思う。進捗状況もおおむね順調と思われる。
		B	成果指標は上昇しているが、重点事業が達成できていないため、評価をBとした。 「パークアダプト事業及び花と緑のまちづくり事業の実施」の事業参加団体のうち、構成員の高齢化により休止した団体も在るとのことであるが、新規の若年層の構成員からなる参加団体からの募集を目指し対策を取る必要があると考える。

基本政策：夢がおどる

No.	施策名	評価	意見
8-1	農林水産物の振興	B	個別事業と成果指標のつながり、また最終的なゴールである「目指すまちの姿」を実現するための個別事業であると捉えると、関連が弱いものが散見される。基盤整備や鳥獣対策など、行政のサポートが不可欠な事業も多く、引き続き農業振興に努めて欲しい。
		B	各重点事業の進捗は良い事業と芳しくない事業があり、これに伴い、成果指標の結果もまちまちとなっているため、評価をBとした。進捗が思わしくない事業については、支援の具体的な内容を見直すなど改善が必要と思われる。
		B	重点事業の目標は一部達成できているが、成果指標が上昇していないため、評価をBとした。特に「地産地消推進事業」におけるスタンプラリーに関しては、内容に関して点検が必要であると考え。
8-2	地域産業の振興	B	進めている事業のほか、今後は深刻化する人手不足に対するサポートも必要である。セミナーなどの情報は幅広く提供し、その後の補助金交付などについては総花的にならないよう、やる気のある企業・事業者への支援強化を期待している。
		B	各重点事業の進捗は概ね順調に推移しており、成果指標も概ね向上している。一方で本施策の根幹とも言える「市内製造品出荷額」が設定時より減少しているため、評価をBとした。
		B	重点事業目標の一部が達成できており、成果指標も一部上昇しているため評価をBとした。特に「とくしま地域資源活用支援事業」に関しては、2020年開催のオリンピックに向けて阿波藍の情報を発信し、他県・国外での魅力の認知度を上げるためにも事業の充実を図ってほしい。
8-3	商業・サービスの振興	B	事業により進捗のバラつきが大きいためBとした。進捗Cの事業については、的確にニーズを把握し、効果的な事業になるよう再検討が必要。助成金の交付だけでなく、人の流れを作り、にぎわいを創出しなければ、事業の達成は困難であるように思う。
		C	各重点事業の進捗が芳しくないこと、及び、成果指標も一部商業統計の更新がない数値があるものの、数値が計測できる項目については、前回数値より下回っているため、評価をCとした。進捗が思わしくない事業については、取組内容を見直す、又は実施可能な事業とすることが必要と思われる。特に商店街の活性化は重要な課題と考える。
		C	重点事業目標の達成も一部だけであり、成果指標も上昇していないため、評価をCとした。

基本政策：夢がおどる

No.	施策名	評価	意見
8-4	働く環境づくりの推進	B	登録人数や取組企業数の増加に努めるだけでなく、その後の運用実績や定着率などから改善点を見つけ出し、より良い事業にして欲しい。
		C	重点事業目標の達成も一部だけであり、成果指標もほぼ上昇していないため、評価をCとした。 「ファミリーサポートセンター事業」に関しては育児の援助を行いたい方の確保が難しいとある。育児援助をする方へのファミリーサポートセンターに入会する際のアピールポイントより考える必要があるのでは？
		C	各重点事業の進捗は概ね順調に推移しているものの、成果指標の「働く場が～」が設定時から減少しており、さらに、前回値より大幅に減少していることから、評価をCとした。 各事業の進捗はA又はBとされているが、施策の「働く環境づくりの推進」に寄与していないと思われるため、各事業の取組内容を見直す必要があると思われる。

基本政策：ひとがおどる

No.	施策名	評価	意見
9-1	文化・芸術活動の振興	B	新ホール事業は市民の関心が高いと考えられることから、随時わかりやすく情報開示を行って欲しい。また今後は、文化活動への関心が低い人などの参画を促し、新規参加者を掘り起こしていくことが求められる。
		C	各重点事業の進捗は概ね順調に推移しているものの、成果指標の「市民の割合」が前回値より減少しているため、評価をCとした。 また目標値として、文化・スポーツに親しめる環境が整っている感じる市民の割合を50%としている。設定時の31%からすると上昇させているが、平成38年度までの期間を考えると、目標が低すぎるのではないかと、目標値の見直しが必要があると思われる。
		B	重点事業の目標は一部達成できているが、成果指標が一部上昇していないため、評価をBとした。 ホール整備に関しては早期の開館を目指し、今後も事業の充実に努めてほしい。
9-2	スポーツ・レクリエーション活動の振興	B	成果指標が現状値悪化しているためBとした。健康増進のためにもスポーツ活動は重要であるため、幅広い世代の人が日ごろからスポーツに親しめる環境促進が必要。
		B	重点事業の目標の一部は達成できているが、成果指標が下降しているため評価をBとした。
		C	各重点事業の進捗は概ね順調に推移しているものの、成果指標が前回値より軒並み悪化しているため、評価をCとした。 本施策で掲げられている「目指すまちの姿」と各事業の実施の成果が、「指導者や地区体育協会・地域スポーツクラブの充実」や「全国規模のスポーツ大会～」に寄与するのか、取組内容を見直す必要があると思われる。
9-3	生涯学習の推進	A	成果指標がすべて上昇しており、重点事業目標も一部達成できておるため評価をAとした。 とくに徳島城博物館の入館者数の増加には目を見張るものがある。今後も入館者数を維持・増加させていくために、アニメをきっかけに来館した新規利用者を始めとした、利用者の継続的な獲得を目指して事業の充実に努めてほしい。
		B	徳島城博物館の取り組みでは、若年層の来館動機につながったことに加え、県外からの来場者も多く観光振興にも貢献したと感じる。参加者や利用者の確保が目的になってしまわないよう、注意が必要。
		B	各重点事業の進捗は概ね順調に推移しており、成果指標も概ね向上しているため、評価をBとした。 徳島城博物館の刀剣イベントについては、利用者ニーズを捉え、新しい若年層の来館があったことは大きな収穫であるため、今後も利用者が利用したいと思えるイベントを開催して頂きたい。 図書館については、イベント開催やキャラクターの周知も必要かと思われませんが、利用者が利用したいと思う蔵書やその周知かと思われま

基本政策：ひとがおどる

No.	施策名	評価	意見
9-4	地域自治・協働の推進	B	市民が利活用しやすいことは大前提として、そこでの満足度やニーズなどを分析していくことが求められる。それと併せて、新規参加者等の掘り起こしを行う必要があり、両輪で進めて欲しい。
		B	各重点事業の進捗は低調であるものの、成果指標は概ね順調に推移しているため、評価をBとした。 事業の実施方法について、見直す必要があると思われる。
		C	成果指標がすべて伸び悩んでおり、重点事業目標も一部達成できていないため評価をCとした。